

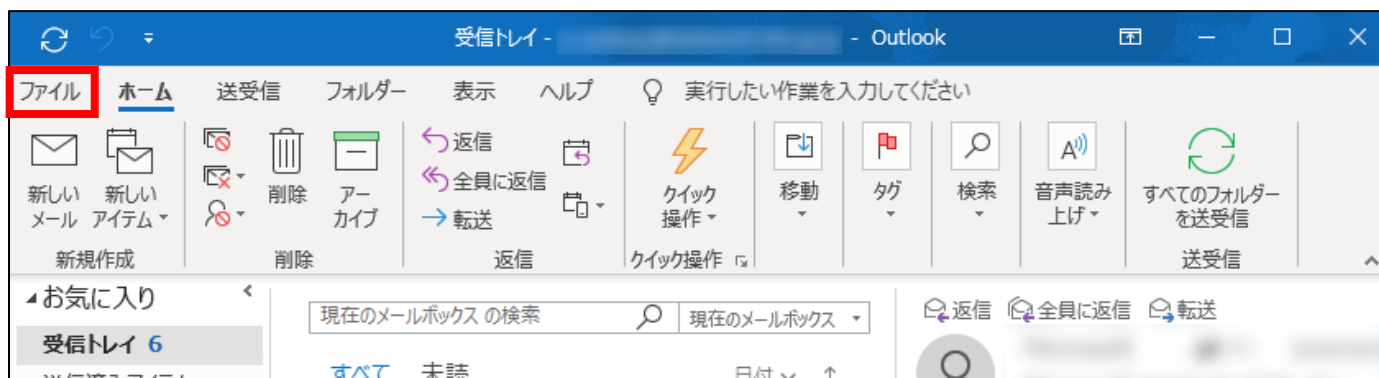
@Securemail Plus Filter
送信サーバー設定変更方法
(Outlook2016/2019/Microsoft 365 版)
Ver.1.0

はじめに必ずお読みください

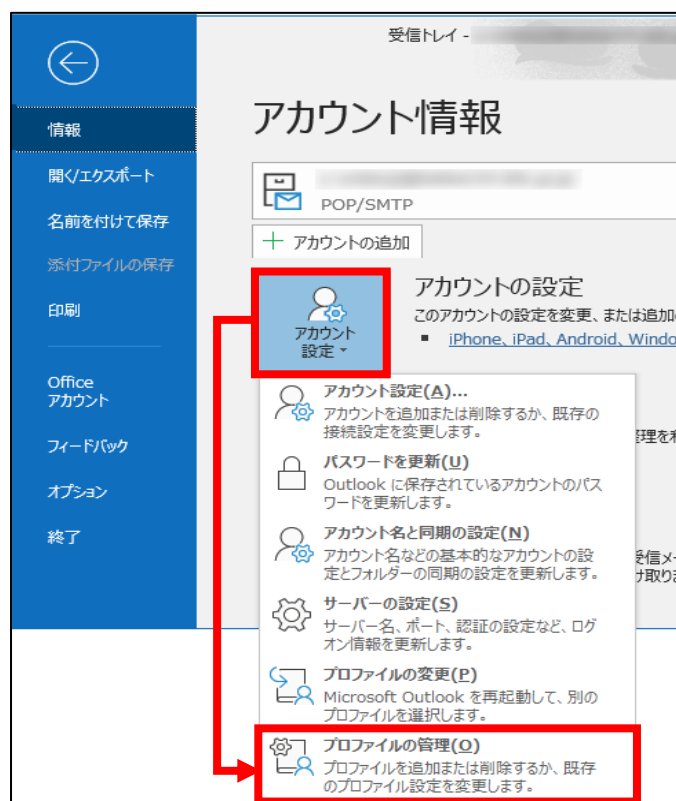
●注意事項

- 本手順では@Securemail Plus Filter の送信サーバー設定変更方法を記載しております。
- 設定に際し、設定情報及びメールアカウント情報が必要となります。
準備の上、設定いただきますようお願いいたします。
- 本手順は Windows10 環境にインストールされた Microsoft 365 を用いて作成したものです。
※Outlook のダウンロード・インストールはサポート外となります。

1.Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。

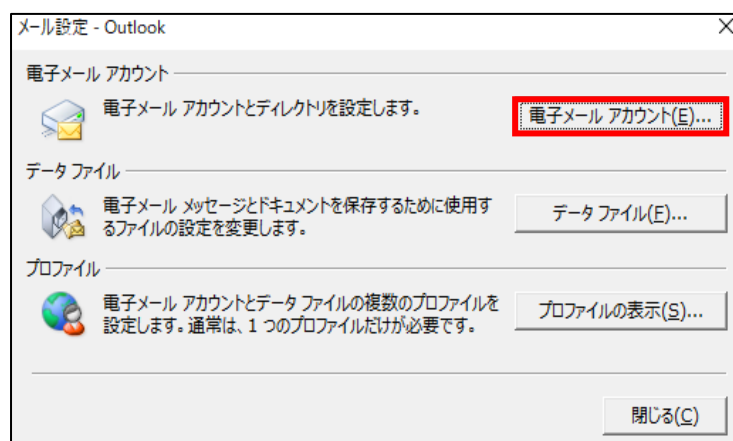


2. 情報より「アカウント設定」をクリックし、「プロフィールの管理」をクリックします。



3. 「電子メールアカウント」をクリックします。

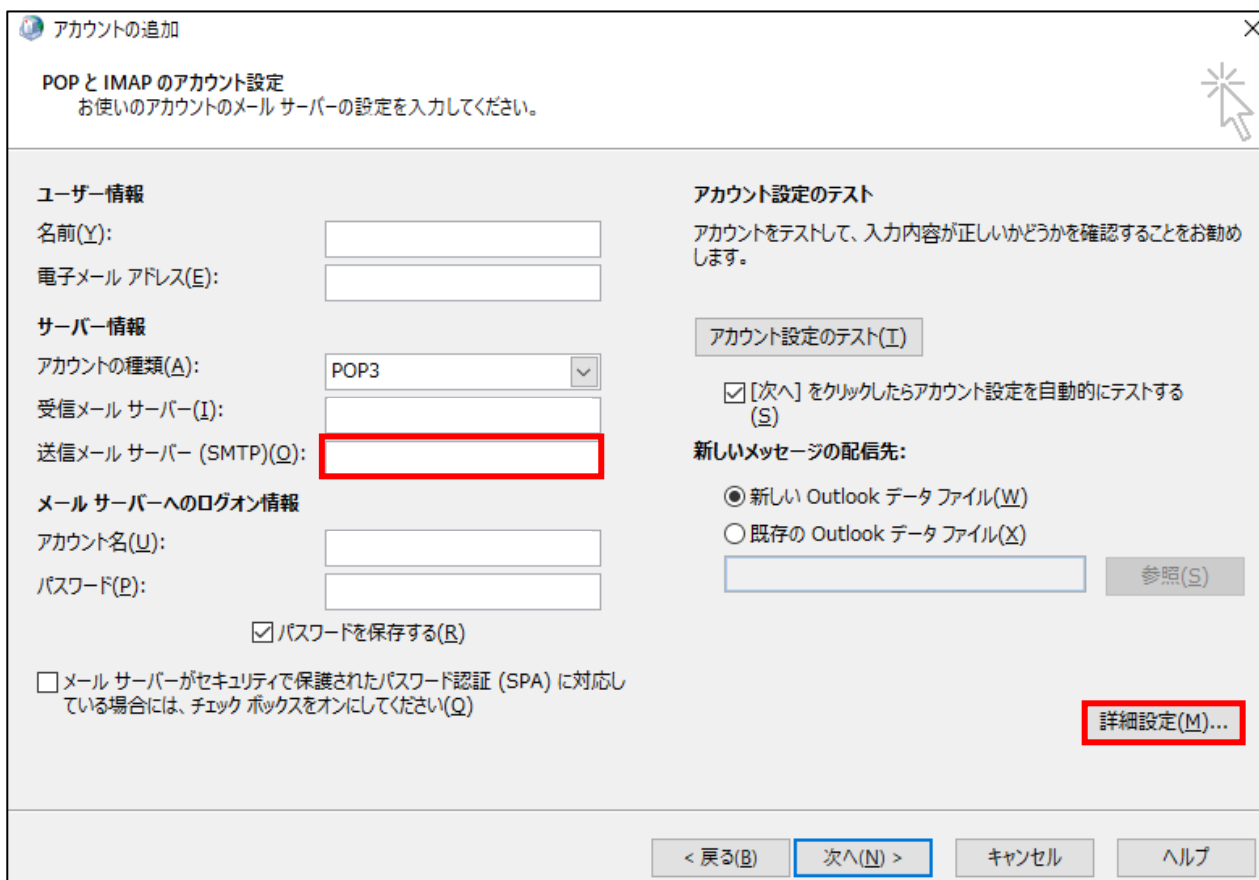
※ユーザーアカウント制限で管理者用のユーザー名とパスワードを求められる際は、それぞれ入力すると以下の画面が表示されます。



4.「変更」をクリックします。



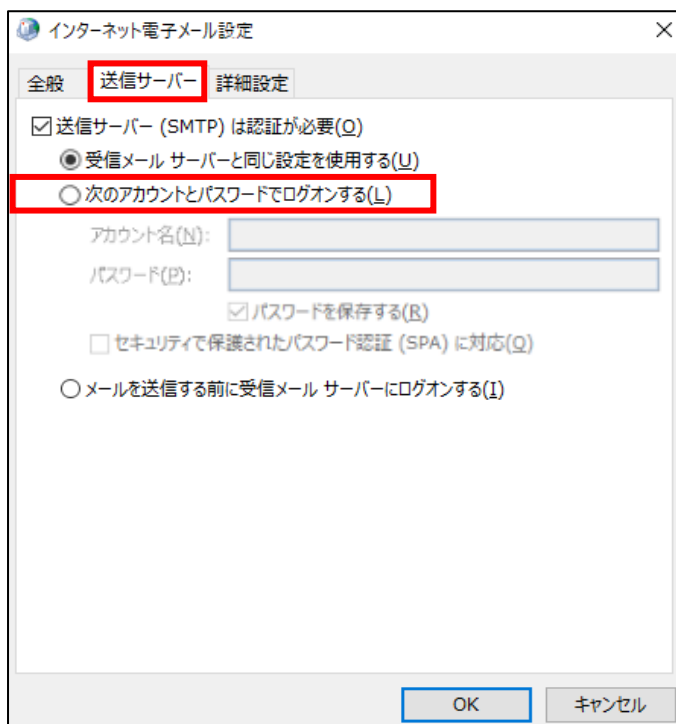
5. 送信メールサーバーを以下の値に変更し、「詳細設定」をクリックします。



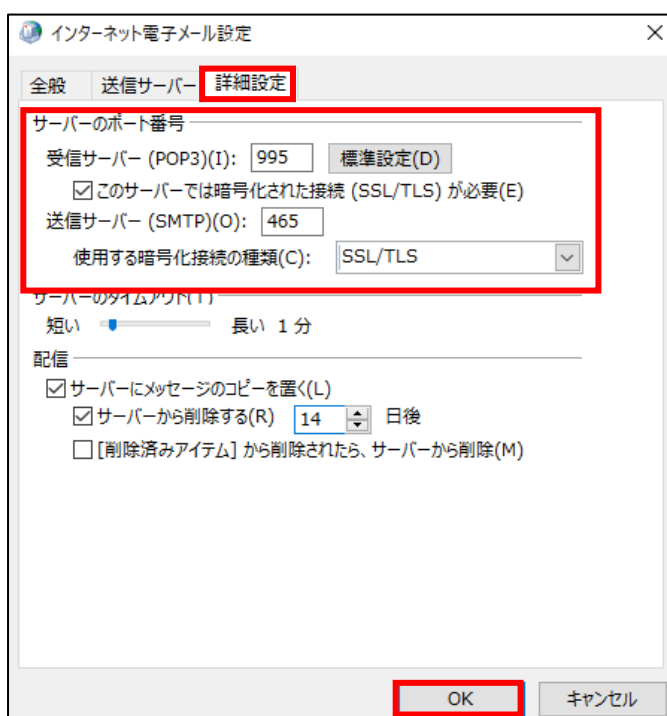
送信サーバー	設定情報記載の送信サーバー名
--------	----------------

6.「送信サーバー」のタブをクリックし、
 「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」と「次のアカウントとパスワードでログオンする」
 上記の項目にそれぞれチェックを入れ、アカウント名とパスワードをそれぞれ入力します。

アカウント名	設定情報記載の送信アカウント
パスワード	設定情報記載の送信パスワード



7.「詳細設定」のタブをクリックし、必要事項を入力後、「OK」をクリックします。
 (次ページに必要事項の記載があります)



◆サーバーのポート番号

送信サーバー	465
使用する暗号化接続の種類	SSL/TLS

8. アカウントの追加画面に戻ります。下部の「次へ」をクリックします。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(Q):

メールサーバーへのログオン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B)
次へ(N) >
キャンセル
ヘルプ

9. アカウント設定のテストを選択した場合は、接続テストが行われますので送受信共に完了を確認したら、「閉じる」をクリックします。

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

タスク	エラー
タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

◆サーバーエラーが表示される場合

入力された値に誤りがある可能性があります。エラー内容を確認の上、設定内容の見直しを行ってください。

◆アカウント／パスワード画面が表示される場合

サーバーとの通信はできているが、アカウントまたはパスワードに誤りがある可能性があります。

アカウント名またはパスワードを再入力の上、お試しください。

10.以下の画面が表示されるとメール設定は完了となります。

